

最新ニュース 当センターが「2024年照明施設賞」を受賞しました

このたび、当センターが、一般社団法人 照明学会主催の「2024年照明施設賞」を受賞いたしました。（㈱山下設計、㈱竹中工務店との共同受賞）

この照明施設賞は、国内各地域における照明利用の水準を高め、照明技術の発展と普及に貢献し得る優秀な業績を顕彰するものです。2024年は計141件の推薦応募があり、うち計50件がこの賞に選ばれました。

当センターは、「“癒し”をテーマとした照明設計」をコンセプトに、患者さんやそのご家族は基より、常に緊張を強いられる病院スタッフに安心感や癒しを与える光環境づくりを実現。さらに、感染対策に伴う換気の強化によって増加するエネルギー消費量に対し、照明計画においてきめ細やかな省エネルギー化を図ることで、地球環境への癒しにつなげたことが認められました。



最新ニュース 当センターが紹介受診重点医療機関に指定されました

3月1日付けで、当センターは大阪府から紹介受診重点医療機関に指定されました。紹介受診重点医療機関とは、かかりつけ医などからの紹介状を持って受診いただくことに重点をおいた医療機関のことで、主に、手術・処置や化学療法、および放射線治療などの高額な医療機器・設備を必要とする外来などを行います。

なお、紹介状がなく外来受診された方にご負担いただく初診時選定療養費（7,700円）の額に変更はありません。また、病院と診療所の外来機能を明確にするという国の方針により、症状が安定した患者さんには、かかりつけ医へ逆紹介させていただきまますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



最新ニュース 当センターが「WAO Centers of Excellence」に再認定されました

2024年3月に「WAO Centers of Excellence」の認定更新があり、当センターが再認定されました。これは、当センターのアレルギー分野における取り組みが評価され、2020年12月に世界アレルギー機構（WAO：The World Allergy Organization）から、世界における主要な拠点施設と認定されたものです。日本では4番目、アジア・太平洋地域では8番目の認定施設となります。

「WAO Centers of Excellence」の使命は、多面的かつ科学的なアレルギーの臨床におけるイノベーションや教育を推進することで、当センターが目指しているアレルギー疾患への取り組みと強く一致する理念です。引き続きWAOのミッションに貢献できるよう、さらに高いレベルをめざして取り組んでまいります。

最新ニュース 「カンガルー教室」「無痛分娩教室」を開催します

お産の流れや過ごし方、赤ちゃんとの生活、入院中の生活について、当センターの医師・栄養士・助産師からお話しをさせていただく「カンガルー教室」を再開いたします。また、新たに「無痛分娩教室」も開催することとなりました。

完全予約制となっておりますので、ご希望の方は健診時に産婦人科外来受付でご予約ください。また、他院にて妊婦健診中で、当センターで分娩予約をされている方は、お電話でのご予約も承っております。両教室についての詳細は、右のQRコードよりご確認ください。



はびきのトピックス ①

「3.0T(テスラ)MRI」を導入しています

当センターは新病院の開院に合わせて3.0T(テスラ)MRIを導入し、従来の1.5Tと2台体制で検査を行っています。テスラとは、磁力の単位を表す言葉で、3.0Tは診断で使用できるMRI機器の中で最も強力な磁力を持っています。



3.0テスラMRIは、これまでよりも高い磁場強度により、より細かな組織構造が観察でき、臓器や組織の異常が識別しやすくなりました。この装置での撮影は呼吸による動きの少ない部位に適しているため、頭部、乳房、上肢や下肢の関節、前立腺などに用いています。これまで同様に放射線を使用しない検査であるため、被ばくのない安全な検査となっています。

はびきのトピックス ②

肺を凍らせる検査?! 「クライオバイオプシー」を導入しています

肺に異常な陰影を見つけた時や原因不明の肺炎を考えた時に、気管支鏡検査(肺のカメラ)にて診断を目指します。

従来は、カメラの先から細いトングのようなものを入れ、「病変をちぎる」という手法を採用していました。しかし、この方法だと病気の部位は1mm程度しか取れず、正確な診断が難しいことがあります。

それを解決する方法に、「クライオバイオプシー(凍結生体組織検体採取)」という検査方法があります。機器の先端をなんと-45℃まで冷やし病気の部位を凍らせることにより1cm程度取ることができ、これまでよりも診断の精度が高くなります。まさに“肺を凍らせる検査”。実に発想が凄いですね。もちろん、安全性は確立されています。

当センターでは気管支鏡検査の件数も多く、この検査を早い段階から取り入れ、チーム医療として全員で熱心に取り組んでいます。



1cmの大きさの氷を作れるかを
確認する重要な作業

ホームページ



知ったク情報 ①

サプリメントと腎機能障害

最近、紅麹サプリメントによる重篤な腎障害の報告があり、サプリメントと腎障害との関連が一躍注目を浴びました。一見、稀な事例のようですが、サプリメントによる腎障害は昔から報告があります。1993年にはVanherweghemらが、肥満治療に用いた漢方薬による進行性腎不全を報告しています。現在はアリストロキア酸腎症と呼ばれており、日本では1995年関西地方で多発し、2000年に厚生労働省から生薬・漢方薬に関する安全情報が出され、鎮静化されました。生薬や漢方は昔からある自然な治療薬だから安全、と過信するのは禁物です。

ここまで重篤な腎障害ではありませんが、身近なサプリメントでも時々腎機能障害が発生しています。骨を強くする目的で内服するサプリメントにはビタミンDなどの脂溶性ビタミンやカルシウムが多く含まれています。これらは腎機能低下のある患者さんで高カルシウム血症を誘発し、腎機能をさらに悪化させ、入院を要することがあります。

腎機能に異常がある患者さんでは服用を慎重に判断した方が安全であり、服用している場合は、継続あるいは中止についてかかりつけの先生に相談しましょう。

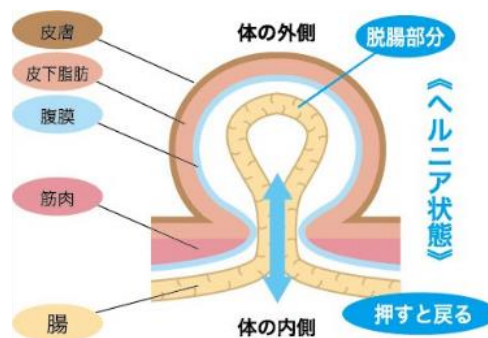
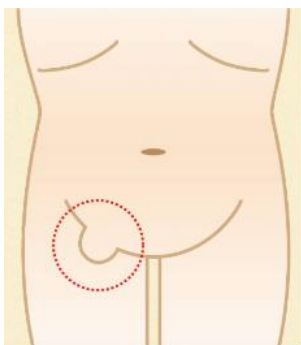


知ったク情報 ②

鼠径部が膨らみませんか？

鼠径ヘルニアとは俗に「脱腸」とよばれ、立った時やおなかに力を入れた時に鼠径部（足の付け根）が膨らむ症状で、日本では年間10万人以上が発症する病気です。病気の場所が鼠径部であることから他人に相談しにくく、何年も我慢されている患者さんも少なくありません。成人では男性に多く、40歳台以上になると増加し、時間とともに次第に大きくなることが多く、まれに、出た腸が嵌頓し放置すると腸が壊死することもあり、緊急手術になることがあります。鼠径ヘルニアは、薬やヘルニアバンドでは治りません。治療は手術のみとなります。

当センターでは最近、鼠径ヘルニアの手術に力を入れ、従来の手術法に加え「腹腔鏡法」を導入し「鼠径部切開法」と「腹腔鏡法」が選べ、早期退院が可能となりました。手術方法として、患部の上を切開する「鼠径部切開法」と、おなかに3か所穴をあけて手術をする「腹腔鏡法」の2通りを選べます。それぞれメリットとデメリットがあります。



当センターでは、呼吸器疾患の患者さんが多いですが、肺機能の低い手術症例に経験豊富な麻酔科医が対応しており、安心して手術を受けていただけます。症状に心当たりがある方は、お気軽に消化器外科へご相談ください。

イベント情報

府民公開講座「羽曳野からだ塾」参加募集のお知らせ



府民の皆さまの健康増進を目的に、6月1日(土)当センターにて、府民公開講座「羽曳野からだ塾」を開催します。テーマは「お口から!健康増進」と題し、お口の環境や機能が全身に与える影響などについて、お話しいたします。ぜひご参加ください。

テーマ 「お口から!健康増進」

日時 2024年6月1日(土)14:00~16:00

会場 大阪はびきの医療センター3階 講堂
(大阪府羽曳野市はびきの3-7-1)

定員 先着150名(定員になり次第、締め切ります)

費用 無料

- * 駐車場無料(駐車券を会場までお持ちください)
- * 手話通訳が必要な方は、5月20日(月)までにお申し込みのうえ、その旨お申し出ください。

■ 講座の内容

- ①「お口のこと、もっと知ってもっと元気に！」
歯科口腔外科 主任部長 助臺 美帆
- ②「今日からできる、お口のケアとお口の体操」
近畿大学病院 歯科衛生士 鳥畑 さやか
- ③「すぐできる!よく噛んで食べるコツ」
栄養管理室 管理栄養士 池田 晴

■ 申し込み方法

5月31日(金)までに、電話または右のQRコードより「参加申し込みフォーム」にアクセスのうえ、お申し込みください。



■ 申し込み・問い合わせ先

大阪はびきの医療センター 総務グループ
電話(代) 072-957-2121 (平日9:30~17:00)

お知らせ

入院患者さんへの面会制限を緩和しました

4月1日(月)より入院患者さんの面会制限を緩和しています。なお、感染防止のため、面会では必ず次の事項を遵守ください。

- 対象 ご家族またはご家族に準じる方(小学生以下の方は不可)
- 人数 2名以内
- 時間帯 14:00~18:00(土・日・祝を含む)
- 時間 15分以内(原則週1回)
- 手順 ① 病院玄関右側の守衛室にて、面会のため来院した旨をお申し出ください
② 守衛室でお渡しする「面会」シールを胸の辺りに貼ってください
③ 病棟入口のインターホンを押して、スタッフをお呼びください
④ 「面会簿」に必要事項を記入してください
⑤ スタッフの指示に従い、面会してください



- * 手指消毒およびマスク着用をお願いします
- * 飲食はできません

～ 面会制限の緩和に伴い、「リモート面会」は終了いたしました～

ホームページ

令和6年5月 第261号

編集・発行 大阪はびきの医療センター

